

足立 千佳子

参加者数 11名（宮城県3名・山形県5名・福島県3名）

地域の仕事づくり～コミュニティビジネス

ワールドカフェを模したワークショップ形式でディスカッションを実施。

まず、それぞれ自己紹介を模造紙に書き出して、それを読み上げる。聞いている人たちは「もっと知りたい」とか「なるほど!」と同感することなどがあれば、付箋紙に書いて対象の自己紹介文に張り出す。

参加者は実際にコミュニティビジネスを実践している人が1/3。残り的人たちはコミュニティビジネスに興味がある、あるいは自分の活動がコミュニティビジネスにどう関係するのか知りたいという人たちだった。

コーディネーターから【コミュニティビジネスとは、地域課題を解決するための公的サービスを地域の人たちが作り出し運用していくこと】と定義を示し、自分の活動、あるいは抱えている課題がどのように地域で展開していけばいいのかを考えてもらった。

地域づくりに生かすことができるのでは?と思われるスキルを持つ参加者が複数名いて、実際に活動している人たちからは自分の地域でもそのようなスキルを持つ人を探すことが活動の発展につながるという気づきにつながった。

最後に、実際に活動をしている方の活動について、もっと広く多くの人に認知してもらうためにはどうしたらいいか?ということについて、コミュニティビジネスの視点から参加者全員が提案を考えた。